Acer ICONIA TAB

ユーザーズマニュアル

日本エイサーでは、以下のプロダクティビティソフトウェアを推奨します。

Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ® Ｏｆｆｉｃｅ ２０１０ -- 優れた連携性を発揮し、アイディアの表現、問題の解決、日々のプロジェクトの簡易化を実現します。

Ｗｉｎｄｏｗｓ Ｌｉｖｅ Ｐｈｏｔｏ Ｇａｌｌｅｒｙ -- 写真画像を簡単に編集および印刷できます。さらに、Ｆａｃｅｂｏｏｋ、ＹｏｕＴｕｂｅ、またはＷｉｎｄｏｗｓ Ｌｉｖｅ でそれらを共有できます。

Ｂｉｎｇ™ -- 必要な答えを検索して整理することで、より迅速に十分な情報に基づいた意思決定ができるようになります。

Acer ICONIA TAB ユーザーズマニュアル
初版：2011 年 3 月

モデル番号：___________________________________

シリアル番号：_________________________________

購入日：_______________________________________

購入場所：_____________________________________

始めに

この度は、acer 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

印刷版のクイックガイドには、タブレット PC の各パーツ、ポート、コネクタの位置が示されています。さらに、このタブレット PC が備える数多くの機能を使用するうえで便利な参照資料にもなります。

ICONIA Tab ユーザーズマニュアルは、本製品についてわかりやすく解説してありますので、必ずお読みいただき、正しくお使い下さい。このガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。その他、一般的な規制および安全のためのご注意なども記載されています。これは PDF (Portable Document Format) フォーマットでもお読みいただけるよう、タブレット PC にあらかじめプリロードされています。
このガイドをご覧になるには、以下の手順に従ってください。

1  **スタート** > **すべてのプログラム** > **Documentation** をクリックします。

2 **ICONIA TAB Generic User Guide** をクリックします。

注意：ファイルを表示するには、Adobe Reader が必要となります。Adobe Reader がインストールされていない場合は、User Guide のリンクをクリックすると Adobe Reader セットアッププログラムが実行されます。画面の指示に従ってインストールを完了してください。Adobe Reader の使い方については、ヘルプとサポートメニューにアクセスしてください。

保証情報は、タブレット PC に付属の説明書パック内のリーフレットに記載されています。その内容は、お使いの国や地域に対応しています。**ITW** (International Travelers Warranty：国際旅行保証書) ブックレットには、国外への旅行時にテクニカルサポートを受けるために必要な情報が記載されています。

本タブレット PC の取り扱いと使用に関するヒント

電源ボタンの位置は、本体の左側面にあります。

本タブレット PC の電源を ON または OFF にする

タブレット PC の電源を入れるには、本体の左側面にある電源ボタンを押した後で放してください。

電源を OFF にするには、以下のどちらかを使用します。

- Windows のシャットダウン機能

 **スタート**をクリックした後、**シャットダウン**をクリックします。

- 電源ボタン



注意：通常の方法で本タブレット PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。本タブレット PC の電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

本タブレット PC の取り扱い

本タブレット PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から放してお使いください。
- 5°C 以下または 35°C 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本タブレット PC の上には、絶対に物を置かないでください。
- 本タブレット PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- その他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、物を置いたりしないでください。

人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。

- 電源コードを外すときは、コードではなくプラグを持って外してください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

内蔵バッテリーの取り扱い

内蔵バッテリーは、次のように取り扱ってください。

- 燃やしたり解体したりしないでください。子供の手に届かないところに保管してください。
- バッテリーは、現地の規則に従って正しく処理またはリサイクルしてください。



注意：バッテリーの交換が必要になった場合は、お近くの日本エイサーカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。お客様ご自身で絶対にバッテリーを交換しないでください。

清掃とサービス

本タブレット PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1 AC アダプターを外してください。

2 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナーは、使用しないでください。

次の状況が発生した場合：

- 本タブレット PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本タブレット PC が正常に動かないとき。

31 ページの "FAQ" を参照してください。

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読みいただき、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

製品のお手入れを始める前に、電源を切ってください。

本製品を清掃するときは、AC アダプターを外してください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

警告

電源コードの接続

電源コードを接続するコンセントは、装置からできるだけ近く、簡単に手が届く場所にあることが理想的です。装置から電源を外す場合は、必ずコンセントから電源コードを外してください。

電源の外し方

電源コードを接続したり、外したりする際は、次の点にご注意ください。

コンセントに電源コードを接続する前に、AC アダプターを装着してください。

タブレット PC から電源ユニットを外す前に、AC アダプターを外してください。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。
- 複数の装置を 1 つのコンセントやストリップ、ソケットに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、支路の 80% を目安にこれを超えないようにしてください。電源ストリップを使用する場合は、電源ストリップの入力値の 80% を越えないようにしてください。

- 本製品の AC アダプターにはアース線付き 2 ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続することをお勧めします。機器の故障により、万一漏電した場合でも感電を防止することができます。



警告！接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、感電や負傷の原因となります。



注意：アースは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。

- システムは 100 から 120 ボルト、または 220 から 240 ボルトで使用することができます。システムに同梱されている電源コードは、システムを購入された国 / 地域の規格に準拠した物です。海外 / その他の地域でシステムをご使用になる場合は、その場所の規格に合った電源コードをお使いください。電源コードの規格についての詳細は、専門販売店、またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

聴覚保護



警告：**イヤフォンまたはヘッドフォンを使って長時間音楽を聴くと、聴覚障害を引き起こす原因となります。**



聴覚障害を引き起こさないために、次の指示に従ってください。

- 音量を上げるときには、適度なレベルになるまで少しずつ音量を調整してください。
- 耳が音に慣れた後は、音量を上げないでください。
- 長時間高音量で音楽を聴かないでください。
- 周囲のノイズを遮断しようとして、それ以上に高音で音楽を聴かないでください。
- 近くで人が話している声が聞こえない程のレベルに音量を上げないでください。

全般

- 本製品が水溶液に触れる恐れのある所で使用しないでください。
- 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。
- スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。ベッド、ソファなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器具の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。
- 本体のスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートし、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
- 内部パーツが破損したり、バッテリー液が漏れたりする場合がありますので、本製品は必ず安定した場所に設置してください。
- 振動の強い環境で使用すると、予想しない電源ショートが発生したり、ルーター装置、HDD またはフラッシュメモリドライブ、光学ドライブなどが故障したり、あるいはリチウムバッテリーが爆発したりする危険性があります。
- 製品の底部、通気孔周囲、AC アダプターは高温になる場合があります。火傷を防止するために、製品が作動している間はこれらに触れないでください。
- この装置およびそのアクセサリ類には小さいパーツが含まれている場合があります。これらの部品は、お子様の手の届かない場所に保管しておいてください。

補修

お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたり外したりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされる恐れがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されているカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されているカスタマーサービスセンターにご連絡ください。

- 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
- 液体が本製品にこぼれたとき。
- 本製品が雨や水にさらされたとき。
- 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。
- ユーザーは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。



注意：取り扱い説明書に記載されている場合を除き、その他のパーツを無断で調整するとパーツが破損する場合があります。その場合、許可を受けた技術者が補修する必要があるため正常の状態に戻すまでに時間がかかります。

バッテリーの安全な使用について

本製品はリチウムバッテリーを使用します。湿気の多い場所、濡れた場所、あるいは腐食性のある環境では使用しないでください。バッテリーは熱源の近く、高温になる場所、直射日光が当たる場所、オーブンレンジ内、あるいは密封パック内の中に置いたり、保管したり、放置したりしないでください。また 35°C 以上の環境に放置することもお止めください。これらの注意に従わなければ、バッテリーから酸が漏れ出し、高温になったり、爆発、発火するなどしてケガや損傷の原因となります。バッテリーに穴を開けたり、開いたり、解体したりしないでください。漏れ出したバッテリー液に触れてしまった場合は、水で完全に液を洗い流し、直ちに医者の指示を仰いでください。安全のため、またバッテリーを長くお使いいただくために、5°C 以下または 35°C 以上の環境では充電を行わないでください。

新しいバッテリーは 2、3 回完全な充電と放電を繰り返した後でなければ完全な性能を発揮しません。バッテリーは何度でも充電と放電を繰り返すことができますが、徐々にその機能は劣化して行きます。通常の使用において、スタンバイ時間が非常に短くなった場合は販売店へお問い合わせください。バッテリーは Acer が提供するものをご使用になり、充電の際も Acer が提供する本製品専用の充電器のみをご使用ください。

バッテリーは目的に合わせてご使用ください。破損した充電器やバッテリーは絶対にご使用にならないでください。バッテリーをショートさせないでください。バッテリーはコイン、クリップ、ペンなどの金属製品がバッテリーの陽極と陰極に直接触れるとショートします (バッテリーについている金属片のような物が陽極 / 陰極です)。例えば予備のバッテリーをポケットやバッグの中などに入れておいた場合などに、ショートする可能性が高くなります。ショートが発生すると、バッテリーや接触した製品の故障の原因となります。

バッテリーを高温または低温の場所 (夏や冬の車内など) に放置すると、バッテリーの性能および寿命は低下します。バッテリーは常に 5°C から 35°C の環境で保管するようにしてください。熱すぎたり、冷たすぎたりするバッテリーを使用すると、たとえバッテリーが完全に充電されていても、製品が一時的に使用できなくなる場合があります。凍結するような環境では、バッテリーの性能が特に低下します。

バッテリーを火の中に投げ込むと爆発する恐れがあります。バッテリーが破損している場合も爆発する可能性があります。ご使用済みバッテリーはお住まい地域の規定に従って処理してください。できる限りリサイクルにご協力ください。バッテリーは家庭用ゴミとして破棄しないでください。

ワイヤレス装置はバッテリーの干渉を受けやすく、性能に影響を及ぼす場合があります。



注意：バッテリーの出荷ドキュメントについては、**www.acer.com** を参照してください。

バッテリーの交換

タブレット PC シリーズはリチウムバッテリーを使用しています。バッテリーを交換する場合は、必ず本製品に内蔵しているバッテリーと同じタイプの物を使用してください。タイプの異なるバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険が生じることがあります。



警告！バッテリーの交換が必要になった場合は、お近くの日本エイサーカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。お客様ご自身で絶対にバッテリーを交換しないでください。



警告！バッテリーを誤って使用されますと爆発の危険があります。分解したり、火に投げ入れたりしないでください。バッテリーはお子様の手の届かないところに保管し、使用済みバッテリーは速やかに廃棄してください。使用済み電池は、お住まい地域の規定に従って処理してください。

無線周波数の干渉



警告！安全のために、次のような状況でタブレット PC を使用する場合はワイヤレス装置や無線装置をすべて切ってください。これらの装置とは無線 LAN (WLAN)、ブルートゥースを含みますが、それだけに限りません。

お住まい地域の規定に従ってください。また使用が禁止されている場所または干渉や危険を引き起こす可能性がある場所では、必ず装置の電源を切ってください。装置は必ず正常な操作位置でご使用ください。この装置は正常な状態で使用するとき RF 被爆規定に準拠します。装置とアンテナは使用者から 1.5 センチ以上離れた場所に設置してください。金属は絶対に使用せず、装置は上記に記載した条件で設置してください。データファイルやメッセージを転送するには、ネットワーク接続の状態が良くなければなりません。場合によっては、接続が使用できるようになるまでデータファイルやメッセージの転送が遅れる場合があります。転送が完了するまで、上記の距離に関する指示に従ってください。装置の一部は磁気になっています。装置が金属を引き付ける場合がありますので、聴覚補助装置をお使いの方は、聴覚補助装置を使用した耳にこの装置を当てないでください。装置の近くにクレジットカードやその他の磁気記憶装置を置かないでください。それらに保管されている情報が消去される場合があります。

医療装置

ワイヤレス電話を含む無線通信装置を操作すると、保護が不十分な医療装置の機能に障害を与える恐れがあります。それらが外部無線周波から適切に保護されているかどうかについて、またその他のご質問については、医師または医療装置メーカーにお尋ねください。医療施設内で装置の電源を切ることが指示されている場合は、その指示に従ってください。病院や医療施設では、外部無線周波の影響を受けやすい装置を使用している場合があります。

ペースメーカー：ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーとの干渉を防止するために、ワイヤレス装置とペースメーカーの間に 15.3 センチ以上の距離を置くよう推奨しています。独立したリサーチ機関、およびワイヤレス技術リサーチ機関も同様の推奨をしています。ペースメーカーをご使用の方は、次の指示に従ってください。

- 装置とペースメーカーの間には必ず 15.3 センチ以上の距離を保ってください。
- 装置の電源が入っているときには、ペースメーカーの近くに装置を置かないでください。干渉が生じていることが予想される場合は、装置の電源を切り、別の場所に保管してください。

聴覚補助装置：デジタル無線装置の中には、聴覚補助装置と干渉を起こす物があります。干渉を起こす場合は、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

乗り物

無線周波信号は、電子燃料注入システム、電子滑り止め、ブレーキシステム、電子速度制御システム、エアバッグシステムなどのモーター自動車に不正に装着された電子システムや、防止が不十分な電子システムに影響を与える場合があります。詳細については、自動車または追加した装置のメーカーまたはその代理店にご確認ください。装置の補修、および自動車への装置の取り付けは指定された技術者が行ってください。補修や装着は正しく行わなければ大変危険であり、装置に付帯された保証を受けることができなくなります。自動車の無線装置はすべて、正しく装着されていることと、正常に作動していることを定期的にチェックしてください。装置、パーツ、またはアクセサリ類と同じ場所に可燃性液体、ガス、あるいは爆発の危険性がある素材を一緒に保管したり、運送したりしないください。エアバッグが搭載された自動車は強い衝撃を受けるとエアバッグが膨らみます。エアバックの上またはエアバッグが膨らむ場所に無線装置（装着済みまたは携帯用を含む）などを設置しないでください。車内に無線装置が正しく装着されておらず、エアバッグが作動してしまった場合は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。飛行機内でこの装置を使用することは禁止されています。搭乗前に装置の電源を切ってください。機内で無線電話装置を使用すると、飛行機の操縦に危害を与えたり、無線電話ネットワークを中断させたりする場合があり、法律により禁止されている場合もあります。

爆発の可能性がある環境

爆発の危険性がある場所では、かならず装置の電源を切り、表示されている注意や指示に従ってください。爆発の危険性がある場所とは、通常自動車のエンジンを切るよう指示される場所を含みます。このような場所でスパークすると爆発や火災の原因となり、身体に傷害を与えたり、死亡に至る場合もあります。ガソリンスタンドの給油場所の近くでは、タブレットの電源は切っておいてください。燃料補給所、貯蔵所、配送エリア、化学工場、爆発性の作業が行われている場所では、無線装置の使用に関する規定に従ってください。爆発の危険性がある場所には、通常（ただし必ずではありません）そのことが明記されています。そのような場所とは、船舶の船室、化学薬品の運送または貯蔵施設、液体石油ガス（プロパンガスまたはブタンガス）を使用する自動車、粒子、ホコリ、あるいは金属粉末などの化学物質や粒子を空中に含む場所などが含まれます。携帯電話の使用が禁止されている場所、または干渉を生じさせたり、危険がある場所では、タブレットの電源を入れないでください。

緊急電話

警告：この装置から緊急電話を掛けることはできません。緊急電話は携帯電話かその他の電話システムからお掛けください。

破棄について



この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。地球環境を保護し、公害を最小限に留めるために、再利用にご協力ください。WEEE (Waste from Electrical and Electronics Equipment) 規定についての詳細は、**www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm** をご参照ください。

水銀についての注意



内部に電球があるプロジェクタまたはディスプレイを含む電子製品の場合：この製品に使用されるランプには水銀が含まれているため、お住まい地域、都道府県、国の法律に従って、正しくリサイクルまたは破棄しなければなりません。詳しくは、Electronic Industries Alliance (**www.eiae.org**) にお問い合わせください。ランプの破棄については、**www.lamprecycle.org** をご覧ください。

ENERGY STAR



acer の ENERGY STAR 準拠製品は、消費電力を抑え、機能性や性能に影響を与えることなく環境を保護します。acer は自信を持って、ENERGY STAR ロゴが付いた製品をお届けします。

ENERGY STAR って何？

ENERGY STAR 規格に準拠した製品は、米国環境保護局が設定した厳格なエネルギー効果指南に基づき、消費電力量を抑え、温暖化ガスの発生を最小限に抑えます。acer は製品およびサービスを国際的に提供することで、お客様が費用とエネルギーを節約し、地球環境を向上できるように努力します。詳しくは、**www.energystar.gov** または **www.energystar.gov/powermanagement** をご参照ください。

acer の ENERGY STAR 準拠製品の特徴：(特定モデルのみ)

- 発熱量が少なく、冷却量が少なくて済むため、地球の温暖化防止に役立ちます。
- タブレット PC が無作動の状態が一定時間続くと、自動的にディスプレイが 10 分後に「スリープ」モードに、タブレット PC が 30 分後に「スリープ」モードに入ります。
- キーボードのキーを押すか、マウスを動かすと、タブレット PC は「スリープ」モードから復帰します。
- タブレット PC は「スリープ」モードのとき、80% 以上のエネルギーを節約します。

ENERGY STAR および ENERGY STAR 記号は、米国の登録記号です。

快適にご使用いただくために

長時間タブレット PC を操作すると、目や頭が痛くなる場合があります。また身体的な障害を被る場合もあります。長時間に及ぶ操作、姿勢の悪さ、作業習慣の悪さ、ストレス、不適切な作業条件、個人の健康状態、あるいはその他の要素によって、身体的な障害が生じる確率は高くなります。

タブレット PC は正しく使用しなければ、手根管症候群、腱炎、腱滑膜炎、その他の筋骨格関連の障害を引き起こす可能性があります。手、手首、腕、肩、首、背中に次のような症状が見られる場合があります。

- 麻麻痺、ヒリヒリ、チクチクするような痛み。
- ズキズキする痛み、疼き、触ると痛い。
- 苦痛、腫れ、脈打つような痛さ。
- 凝り、緊張。
- 寒気、虚弱。

このような症状がみられたり、その他の症状が繰り返しまたは常にある場合、またはタブレット PC を使用すると生じる痛みがある場合は、直ちに医者の指示に従ってください。

次のセクションでは、タブレット PC を快適に使用するためのヒントを紹介します。

心地よい作業態勢に整える

最も心地よく作業ができるように、モニタの表示角度を調整したり、フットレストを使用したり、椅子の高さを調整してください。次のヒントを参考にしてください。

- 長時間同じ姿勢のままでいることは避けてください。
- 前屈みになりすぎたり、後ろに反りすぎたりしないようにしてください。
- 足の疲れをほぐすために、定期的に立ち上がったり歩いたりしてください。
- 短い休憩を取り首や肩の凝りをほぐしてください。
- 筋肉の緊張をほぐしたり、肩の力を抜いたりしてください。
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスなどは快適に操作できるように適切に設置してください。
- 文書を見ている時間よりもモニタを見ている時間の方が長い場合は、ディスプレイを机の中央に配置することで首の凝りを最小限に留めることができます。

視覚についての注意

長時間モニタを見たり、合わない眼鏡やコンタクトレンズを使用したり、明るすぎる照明、焦点が合わないスクリーン、小さい文字、低コントラストのディスプレイなどは目にストレスを与える原因となります。次のセクションでは、目の疲れをほぐすためのヒントを紹介します。

- 頻繁に目を休ませてください。
- モニタから目を離して遠くを見ることによって目を休ませてください。
- 頻繁に瞬きをするとドライアイから目を保護することができます。

ディスプレイ

- ディスプレイは清潔に保ってください。
- ディスプレイの中央を見たときに若干見下ろす形になるように、ディスプレイの上端よりも頭の位置が高くなるようにしてください。
- ディスプレイの輝度やコントラストを適切に調整することにより、テキストの読みやすさやグラフィックの見易さが向上されます。
- 次のような方法によって反射を防止してください。
  - 窓や光源に対して横向きになるようにディスプレイを設置してください。
  - カーテン、シェード、ブラインドなどを使って室内の照明を最小化してください。
  - デスクライトを使用してください。
  - ディスプレイの表示角度を調整してください。
  - 反射防止フィルムを使用してください。
  - ディスプレイの上部に厚紙を置くなどしてサンバイザーの代わりにしてください。
- ディスプレイを極端な表示角度で使用することは避けてください。
- 長時間、ディスプレイ上で開いているウィンドウなど、明るい光源を見つめないでください。

正しい作業習慣を身に付ける

次のような習慣でタブレット PC を使用すると、よりリラックスした状態で作業を行うことが可能になり、生産性も向上します。

- 定期的かつ頻繁に短い休憩を取ってください。
- ストレッチ運動をしてください。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸ってください。
- 定期的に運動をして身体の健康を維持してください。



警告！ソファやベッドの上でタブレット PC を操作することはお薦めしません。どうしてもその必要がある場合は、できるだけ短時間で作業を終了し、定期的に休憩を取ったりストレッチ運動をしたりしてください。



注意 : 詳しくは、**35 ページの「規制と安全通知」**を参照してください。

目次

acer タブレット PC の概要

ここでは、タブレット PC の各パーツについて説明します。

以下の各図では、タブレットのスクリーンがユーザー側を向き、カメラが上にくるようにタブレット PC が示されています。

正面ビュー



番号	項目	説明
1	内蔵マイクロフォン	2 個の内蔵マイクロフォンです。
2	内蔵 Web カメラ	静止画・ビデオ用の Web カメラです。
3	Windows キー / 電源状態インジケータ	1 回押すと、[Start] メニューが開きます。 またはタブレットをスリープモードから復帰させます。 Windows キーを押しながら電源キーを押すと、<**Ctrl**> + <**Alt**> + <**Del**> と同じ機能を実行できます。

Windows キー インジケータの色	説明
青色	電源オン
オレンジ色にゆっくり点滅	スタンバイモード
オレンジ色に速く点滅	タブレットが休止モードに入ります。
オフ	電源オフ

日本語

背面ビュー



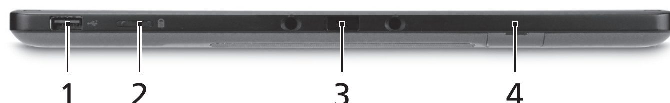
番号	項目	説明
1	内蔵 Web カメラ	静止画・ビデオ用の Web カメラです。
2	SIM カード用スロット	3G SIM カードを挿入するスロットです。本製品は使用できません。
3	スピーカー	オーディオが出力されます。

上部ビュー



番号	項目	説明
1	通気スロット	安全な動作温度を維持するために、空気の流れを十分に取り込むためのスロットです。

下部ビュー



番号	アイコン	項目	説明
1		USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイス（USB マウス、USB カメラなど）を接続します。
2		スクリーンロック スイッチ	スクリーンの回転を固定します。
3		USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイス（USB マウス、USB カメラなど）を接続します。
4		SIM カード用スロット	3G SIM カードを挿入するスロットです。本製品は使用できません。

左側面ビュー



番号	アイコン	項目	説明
1		ヘッドホン ジャック	オーディオ出力デバイスを接続します。
2		電源 LED	タブレットの通電状態を示します。 1. **充電中**：オレンジ色です。 2. **充電完了**：AC アダプタに接続したときに青く点灯します。
3		電源ボタン	1 回押すと、タブレットが起動します。もう 1 回押すと、タブレットはスリープモードになります。押し続けると、タブレットの電源が切れます。
4	+ / -	ボリューム調整 スイッチ	音量を調節するキーです。
5		通気スロット	安全な動作温度を維持するために、空気の流れを十分に取り込むためのスロットです。

番号	アイコン	項目	説明
6		マルチカードリーダー	SD (Secure Digital) および MMC (MultiMediaCard) を挿入できます。 **注意**：カードを押し込んで、挿入します。カードを取り出すには、挿入したカードを一旦押し込みます。一度に 1 枚のカードのみ挿入できます。
7		HDMI ポート	HD デジタルビデオ機器などを接続できるポートです。

右側面ビュー



番号	アイコン	項目	説明
1		DC インジャック	AC アダプターを接続できます。

タブレットをブートする

タブレットをブートするには、次の 3 つの方法があります。

1 クイックブート：電源ボタンを押すと、BIOS 設定を無視して SSD からブートします。Windows がブートする前は、外付け USB キーボードは使用できません。

2 標準ブート：電源ボタンと Windows キーを同時に押すと、USB キーボード、<**F2**> と <**F12**> ホットキーがサポートされます。Windows が正常にシャットダウンされなかった場合、または BIOS を変更した後は、このブートシーケンスが行われます。

3 リカバリーディスクからブート：電源ボタン、Windows キー、ボリュームアップ キーを同時に押します。オペレーティングシステムを付属のリカバリーディスクから初期値に戻す場合にこれを実行します。ユーザーズマニュアルの**システムの復元**をお読みください。

ブートメニューのキー機能

Windows キー：ハイライトしたメニューオプションを選択します。

音量を上げる / 下げる：カーソルを上下に動かします。

環境

- 温度：
  - 操作時：5°C ～ 35°C
  - 非操作時：-20°C ～ 65°C
- 湿度 (結露しないこと)：
  - 操作時：20% ～ 80%
  - 非操作時：20% ～ 80%

Acer Ring

Acer Ring は、マルチメディアから本体設定まで一括に集約した使いやすいインターフェースです。5 本の指で同時にタッチスクリーンをタップする（軽くたたく）と、Acer Ring が表示されます。





アイコン	項目	説明
	Sync	Acer Backup Manager が開きます。
	Game	ゲームエクスプローラーが開きます。
	Calculator	Windows 計算機が開きます。
	Camera	Acer CrystalEye Web カメラユーティリティが開きます。
	Snipping tool	Windows スニッピングツールが開きます。
	Clean Disk	ディスククリーンアップツールが開きます。
	Device Control	タブレット PC の各種設定を行います **(16 ページの Device Control** を参照してください **)**。

Acer Ring の片面には、複数のアプリカードが表示されます。アプリケーションカードをスクロールして、目的のアプリケーションのカードをタップすると、それが開きます。

TouchBrowser

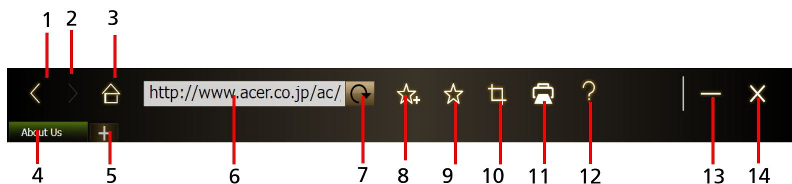
TouchBrowser は、タッチ入力によるネットサーフィンをさらに快適にするために設計されています。Acer Ring を開き、TouchBrowser アプリカードをタップすると、ブラウザが起動します。



Web のコンテンツは、スクリーンに表示されます。スクリーン上部のツールバーを使用すると、開いたページを簡単に操作できます。



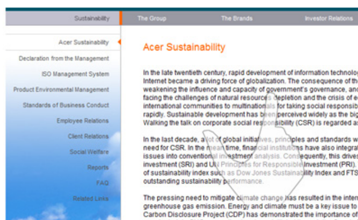
Web サイトのアドレスを入力するには、URL バーをタップします。表示されるキーボードアイコンから、テキストを入力するためのソフトキーボードを開くか、手書きで URL を入力します。



番号	項目	説明
1	戻る	ブラウザ履歴の 1 ページ前に戻ります。
2	進む	ブラウザ履歴の 1 ページ先に進みます。
3	ホーム	ホームとして設定したページを開きます。
4	タブ	現在開いているページを表示します。
5	新しいタブを開く	タップすると、新しいタブが開きます。
6	URL バー	現在のページのアドレスを表示します。
7	再読み込み	現在のタブのコンテンツを再読み込みします。
8	ブックマークに追加	現在のページをブックマークに追加します。
9	ブックマーク	ブックマークのリストを開きます。
10	Web Clip	**My Journal** で使用するために Web ページの一部を切り抜きます。
11	印刷	ページを印刷します。
12	ヘルプ	ヘルプメニューを表示します。
13	最小化	ブラウザを最小化します。
14	閉じる	ブラウザを閉じます。

ピンチ（閉じていた 2 本の指を広げる）動作で、ページ上のコンテンツを拡大できます。





ブックマークへのページの追加

ページをブックマークに追加するには、ブックマークに追加アイコンをタップして、ページに名前を付け（デフォルトではページタイトルが指定される）、URL の保存先フォルダを選択します。



日本語

My Journal

My Journal は、後で参照するために Web サイトやその他の情報のクリップ（切り抜き）を保存できる便利な機能です。各種ソースから取得して保存した情報は、操作しやすい 1 つのページにまとめて管理することができます。

Acer Ring を開き、アプリケーションカードをスクロールして My Journal のカードをタップすると、アプリケーションが開きます。



Web サイトのコンテンツは、My Journal で保存したページを開くたびに自動的に更新されます。

スクリーン上部のタブを使用して My Journal にカテゴリー毎に保存した情報を切り替えたり、ツールバー上のアイコンをタップして各種機能を実行したりできます。



番号	項目	説明
1	Web Clip	My Journal で使用するために Web ページの一部を切り抜きます。
2	編集	My Journal で保存したページのコンテンツを編集します。
3	ヘルプ	ヘルプメニューが表示します。
4	最小化	My Journal を最小化します。
5	閉じる	My Journal を閉じます。
6	タブ	My Journal で保存したページを表示します。

日本語



注意：クリップの編集後、完了 をタップすると、表示モードに戻ります。後でクリップを編集するには、編集アイコン をタップして、編集モードに切り替えます。

ページの編集

編集モードでは、クリップの角をドラッグして、目的のサイズに変更することができます。

また、クリップを他のページに移動するには、クリップを目的のページのタブまでドラッグします。

タブ名をタップすると、名前を変更することができます。名前の入力は、ソフトキーボードで行えます。完了したら、完了 をタップします。

Web Clip

Web Clip ツールを使用することで、My Journal に保存するために Web ページの一部を切り抜くことができます。ブラウザでページを開いたら、**Web Clip** アイコンをタップします。



ブラウザ画面上をタップして、切り抜く領域を選択します。切り抜くウィンドウの四隅にあるいずれかの円をタップし、ドラッグすることで、必要な情報がすべて取り込まれるようにウィンドウを広げることができます。



切り抜く領域を選択したら、領域をタップして、コンテンツを **My Journal** に貼り付ける、またはクリップボードに**コピー**するためのメニューを表示します。切り抜いたクリップに対して、ビットマップ形式での保存も行えます。



My Journal で、クリップをタップして選択すると、ページ上の任意の場所に配置できます。また、角をドラッグすれば、目的のサイズに拡大できます。



Web Clip を削除するには、**My Journal** でクリップをタップして、ゴミ箱アイコンをタップします。



注意：クリップが、ログインが必要なサイトから取得した物である場合、クリップはグレー表示され、ログインが必要であることを示すキーアイコンが表示されます。My Journal でクリップをタップすると、ログインページが開きます。

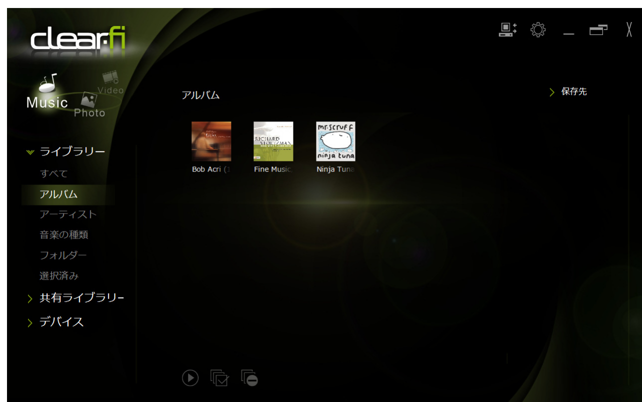


注意：Web サイトへのインターネット接続が確立できない場合、クリップ上に接続ができないとのメッセージが表示されます。
クリップをタップすると、データを再読み込みします。

日本語

Acer clear.fi

Acer clear.fi は、デジタルメディアビューアーおよび、ビデオ、ミュージック、フォト等のコンテンツを共有できるツールです。ホームネットワーク上にあるデバイスのメディアコンテンツを閲覧できます。



メディアコンテンツの種類

Acer clear.fi を起動すると、メディアコンテンツ (ビデオ、ミュージック、フォト) を選択できます。

メディアコンテンツの表示

タブレット PC にメディアコンテンツを表示するには、メディアコンテンツをダブルクリックしてください。メディアコンテンツをリモートデバイスに表示するには、次の手順に従ってください。

1 Video、Music、Photo のいずれかを選択します。

2 再生したいメディアコンテンツを選択します。

3 メディアコンテンツを再生、一時停止、中止したり、音量を調整したりすることができます。



注意：本タブレット PC の clear.fi は USB 対応光学ドライブでの動画の再生はサポートしておりません。動画再生は、Windows Media Player をご使用下さい 。

日本語

メディアコンテンツの送信

メディアコンテンツをリモートデバイスに送信するには、次の手順に従ってください。

1 メディアコンテンツを選択します。

2 **送信先**を選択します。

3 リモートデバイスを選択します。すると送信状態を示すダイアログが開きます。

メディアの検索

メディアコンテンツを検索するには、まずメディアタイプを選択し、検索バーにキーワードを入力する必要があります。Acer clear.fi がキーワードに一致するメディアコンテンツをリストします。

デバイスのブロックとブロック解除

デバイスをブロックするには、それを右クリックして、メニューから **[ブロック]** を選択します。デバイスをブロックした後は、メディアをブラウズしたり、コンテンツを表示したり、タブレット PC にメディアコンテンツを送信したりすることはできなくなります。デバイスをブロック解除するには、それを右クリックして、メニューから **[ブロック解除]** を選択します。

メディア共有設定

必要に応じて設定を調整できます。



Device Control

Device Control は、必要に応じてスクリーンの明るさの制御、バックライトのオン / オフ、音量の調節を行うための便利な機能です。また、タブレット PC に搭載されている各ポートの位置を示し、接続デバイスのオン / オフ、電源モードの選択、タブレット PC のロック、シャットダウン、スリープモードへの切り替えなども行えます。



USB ポートまたは HDMI ポートにデバイスが接続されている場合、Device Control には、各ポートに接続されているデバイスの種類が表示されます。USB ポートにストレージデバイスが接続されている場合には、USB アイコンをタップして、コンテキストメニューを表示させることができます。**開く**をタップすると、デバイスに保存されているファイルが Windows Explorer に表示されます。



デバイスの接続を安全に解除するには、メニューから**イジェクト**を選択します。HDMI コネクタについても、対応するコンテキストメニューが表示されます。

ソフトウェアキーボードの使い方

Microsoft Windows にはデータを入力するためのソフトウェアキーボードが付いています。キーボードを使用するには、テキストボックスをタップしてキーボードアイコンを表示します。このアイコンをタップすると、キーボードが開きます。代わりに、スクリーンの左側にあるキーボードタブをタップアンドドラッグする方法もあります。



SocialJogger

SocialJogger は、代表的なソーシャルネットワーキングサイトにワンタッチでアクセスできる機能です。



代表的なソーシャルネットワーキングサイトを一画面で楽しめます。

Facebook、YouTube、および Flickr に対応しています。



ログインをタップして、ログインウィザードを開きます。1 つのログインウィザードから、対応する 3 つのサービスすべてにログインできます。これらのサービスのアカウントをまだ取得していない場合は、このウィザードからアカウントを作成できます。



続行をタップして、アカウント（複数も可）にログインします。

Facebook の場合



日本語

YouTube の場合

SocialJogger ログイン ウィザード ×

facebook YouTube flickr

YouTube アカウントにサインインしてください

ユーザー名:

パスワード:

ログイン情報を保存する

ログイン

YouTube を始めて利用する方

サインアップは簡単にできます。基本情報を入力すれば、無料で YouTube を使用できるようになります。YouTube を使えば、動画を世界中の人に配信することができます。

ユーザー名を忘れた方
パスワードを忘れた方

YouTube とは?
YouTube にサインアップ

閉じる

Flickr の場合

SocialJogger ログイン ウィザード ×

facebook YouTube flickr

SocialJogger にログインして認証プロセスを完了させる必要があります。プロセスを完了するには [ログイン] ボタンを、Flickr のアカウントがない場合は [Flickr にサインアップ] を選択します。

Flickr とは?
Flickr にサインアップ

ログイン

閉じる

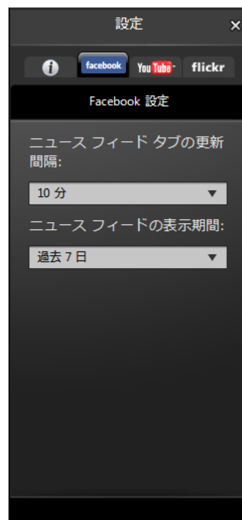
コンテンツの共有

各サービスにコンテンツをアップロードするには、ページの右上にある共有アイコン をタップします。すると 3 つのサービスページの上に、ファイルブラウザが開きます。共有するコンテンツを共有したいソーシャルネットワークサービスページ上にドラッグ & ドロップします。



設定

各サービスの設定を行うには、**設定**アイコンをタップします。タップすると各サービスの設定ウィンドウが開きます。



Acer Backup Manager

Acer Backup Manager は、3 ステップでシステム全体または選択したファイルとフォルダをバックアップできます。指定した日時や必要なときにバックアップできます。

Acer Backup Manager を起動するには、キーボードの上にある Acer Backup Manager キーを押します。または、**[スタート]** > **[すべてのプログラム]** > **[Acer Backup Manager]** > **[Acer Backup Manager]** を選択します。[ようこそ] 画面が表示されたら、作成したいバックアップの種類を選択します。

- ファイルをバックアップする : 選択したファイルをバックアップします。
- ドライブをイメージする : ドライブ全体のバックアップファイルを作成します。

作成したファイルを DVD に書き込んでおけば、バックアップファイルからシステムを復元できます。バックアップファイルは USB ドライブに作成することもできます。

作成したファイルから、システムの復元を行うには、事前に起動用 CD/DVD ディスクの作成が必要です。作成したファイルのジョブを画面上で選択し、画面上部のツールメニューから起動用 CD/DVD ディスクを作成します。

- ファイルの移動 : 選択したファイルを USB デバイスにコピーします。

コピーしたファイルを別のタブレット PC に移動できます。

バックアップの種類を選択したら、バックアップするファイルやドライブを選択し、画面の指示に従って操作します。

1 バックアップする対象を選択します。

選択する対象が少ないほど処理は速くなりますが、データを失うリスクは逆に高くなります。

2 バックアップを保存する場所を選択します。

外付けドライブか、バックアップ対象以外のドライブを選択する必要があります。バックアップ対象のドライブにはバックアップを保存できません。

3 バックアップを実行する頻度を選択します。

操作が完了すると、設定した内容に従ってバックアップが行われます。

手動でバックアップするときは、Acer Backup Manager キーを押します。

設定を変更したい場合は、[スタート] メニューから Acer Backup Manager を起動し、上記の手順に従ってください。



注意：バックアップファイルを DVD、USB メモリー等に保存するには、別途、USB 対応光学ドライブ、USB メモリー等を用意した上で行ってください。



注意：作成したバックアップファイルから、システムの復元を行うには、別途、セルフパワータイプの USB 対応光学ドライブ、USB 対応キーボード、USB 対応マウスを用意した上で行ってください。

注意：起動ディスクから起動を行うには、タブレットがオフの状態で、USB 対応キーボード、CD/DVD が読み取り可能なセルフパワータイプの USB 対応光学ドライブをタブレットに接続し、光学ドライブに起動用ディスクをセットします。Windows キー、ボリュームアップキー、および電源ボタンの 3 つを同時に押して、システムを起動します。画面に表示される指示に従って、システムを復元してください。

日本語

スクリーンの方向と G-sensor

このタブレット PC にはタブレットの方向を検出して自動的にスクリーンを回転させる、加速度センサーが内蔵されています。

スクリーンロックスイッチを使用すると、スクリーンの回転をロックすることができます。方向は次のような場合にもロックされます。

- HDMI ケーブルを接続したとき
- 特定方向で起動するプログラムを実行しているとき



注意：ビデオ通話を行う場合は、タブレットをウェブカメラがスクリーン上部に来るように横方向に持つようお薦めします。ビデオ通話を開始する前に、ディスプレイを横向きに固定させて、スクリーンロックスイッチを使って方向を固定してください。

スクリーンの方向ロックの状態は、状態が変わると画面にしばらく表示されるアイコンで知ることができます。

パワーマネージメント

本タブレット PC は、システムアクティビティを管理する、内蔵パワーマネージメントユニットを装備しています。システムアクティビティとは、次の装置のうちの 1 台またはそれ以上が関係するあらゆる動作のことを言います。キーボード、マウス、ハードディスク、タブレット PC に接続された周辺機器、ビデオメモリ。特定の時間アクティビティが行われなければ、本タブレット PC は電源節約のため、これらのデバイスの使用を停止します。

本タブレット PC は、性能に影響を与えることなく活用できる ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートするパワーマネージメントスキームを使用しています。Windows がすべてのパワーセービング操作を行います。

システムの復元

本タブレット PC には、システム復元情報を含むリカバリー DVD が付属しています。タブレットがオフの状態で、DVD が読み取り可能な外付け光学ドライブをタブレットに接続し、光学ドライブにリカバリー DVD をセットします。Windows キー、ボリュームアップキー、および電源ボタンの 3 つを同時に押して、システムを起動します。画面に表示される指示に従って、システムを復元してください。

タブレット PC が再起動する前に、リカバリー DVD を光学ドライブから取り出すよう指示されます。



注意：システムの復元は、別途、セルフパワータイプの USB 対応 DVD ドライブを用意した上で行ってください。



注意：システムの復元を実行するときは、必ず本製品に AC アダプターを接続してください。システムの復元の実行中にバッテリーが切れると、故障の原因となります。

日本語

バッテリー

本タブレット PC は長時間利用できるバッテリーを使用しています。

バッテリーの特徴

バッテリーには次のような特徴があります。

- 現在のバッテリー技術規格を採用
- 低残量を警告

バッテリーはタブレット PC に AC アダプターを接続すると充電されます。このタブレット PC は、使用中でも充電することができます。ただしタブレット PC の電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く充電できます。

バッテリー寿命を延長するには

他のバッテリーと同様、このタブレット PC のバッテリーは使用を重ねる毎に品質が低下していきます。つまりバッテリーを充電できる量が徐々に少なくなっていきます。バッテリーの寿命を延長するには、下記の点に注意してください。

新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーのコンディション調整を行う必要があります。

1. AC アダプターを接続し、バッテリーを完全に充電します。
2. AC アダプターを外します。
3. タブレット PC の電源を入れて、バッテリー電源でタブレット PC 操作を行います。
4. 低残量警告が表示されるまで、バッテリーを消耗させます。
5. AC アダプターを接続し、再びバッテリーを完全に充電します。

この手順に従って、バッテリーの充電と放電を 3 回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。



警告：バッテリーを長時間 5°C 以下、または 35°C 以上の環境に放置しないでください。極度な環境では、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行い、バッテリーをできるだけ長期間使用できるように整えてください。この調整を行わなければ、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- 上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。
- 頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。標準のタブレット PC バッテリーは、約 300 回充電することができます。

バッテリーの充電

AC アダプターをタブレット PC に接続し、コンセントに繋ぎます。バッテリーを充電している間も AC 電源を使ってタブレット PC 操作を継続することができます。ただしタブレット PC の電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く完了することができます。



注意：1 日の終わりにバッテリーを充電されるようお薦めします。ご旅行前に一晩中バッテリーを充電しておくと、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

バッテリー残量の確認

Windows の電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー / 電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

日本語

低残量警告

バッテリーを使用するときには、Windows の電源メーターに注意してください。



警告：バッテリーの低残量警告が表示されたら、速やかに AC アダプターを接続してください。バッテリーが完全に消耗すると、タブレット PC がシャットダウンしますのでデータが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

状況	対処法
AC アダプターとコンセントが近くにある場合。	1. AC アダプターをタブレット PC に接続し、コンセントに繋ぎます。 2. 必要なファイルすべてを保存します。 3. 作業を再開します。 **バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、タブレット PC の電源を切ってください。**
AC アダプターとコンセントが近くにない。	1. 必要なファイルすべてを保存します。 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. タブレット PC の電源を切ります。

オプションを使った拡張

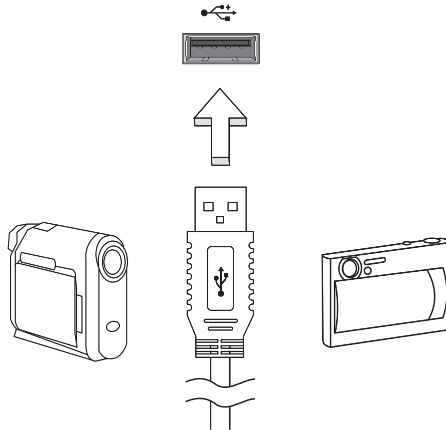
本タブレット PC は、モバイルコンピューティングに必要なすべての機能を提供しています。

接続オプション

ノート PC およびデスクトップ PC での操作と同じ要領で、周辺装置を接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドをご参照ください。

USB

USB 2.0 ポートは、システムリソースを使わずに USB デバイスをつないで使用することを可能にする高速シリアルバスです。

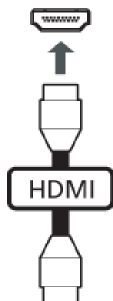


HDMI インターフェース

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は業界がサポートする未圧縮のオールデジタルオーディオ / ビデオインターフェースです。HDMI はセットトップボックス、DVD プレーヤー、A/V 受信装置などの対応するデジタルオーディオ / ビデオソースと、デジタル TV (DTV) などの対応するデジタルオーディオ / ビデオモニタを 1 本のケーブルで繋ぐインターフェースです。

日本語

タブレット PC の HDMI ポートを使ってハイエンドオーディオ / ビデオ装置に接続してください。1 本のケーブルで接続できますのでタブレット PC 周りをすっきりと維持し、すばやく接続することができます。



BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティはタブレット PC の BIOS に組み込まれた、ハードウェア構成プログラムです。

本タブレット PC は、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

BIOS ユーティリティを起動するには、USB 対応キーボードを接続する必要があります。本体に USB 対応キーボードを接続し、電源ボタンを押してシステムを起動します。コンピュータのロゴと画面の左上にカーソルが表示されましたら、キーボードの〈F2〉キーを 2，3 回連打します。



注意：BIOS ユーティリティの起動は、USB 対応キーボードを用意した上で行ってください。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリーから **Boot** を選択します。

FAQ

本タブレット PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。

電源は入りますが、タブレット PC が起動またはブートしません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
  - バッテリー電源で本タブレット PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーを再充電してください。
  - AC アダプターが本タブレット PC とコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

画面に何も表示されません。

本タブレット PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押しても正常な状態にもどらない場合は、次の 2 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。Device Control を起動して、輝度を調節してください。
- スリープ LED が点灯している場合、本タブレット PC はスリープモードに切り替わっています。電源ボタンを押し、標準モードに戻ってください。

オーディオ出力がありません。

以下について確認してください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。Windows 環境では、タスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、**全ミュート**機能を取り消してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。Windows でタスクバーのボリューム制御アイコンをチェックしてください。ボリューム制御ボタンを使って調節することもできます。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本タブレット PC の左側のオーディオ出力ポートに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

プリンターが動作しません。

以下について確認してください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブルがしっかりと USB ポートとプリンターの正しいポートに接続されていることを確認してください。

Microsoft Certificate of Authenticity の探し方

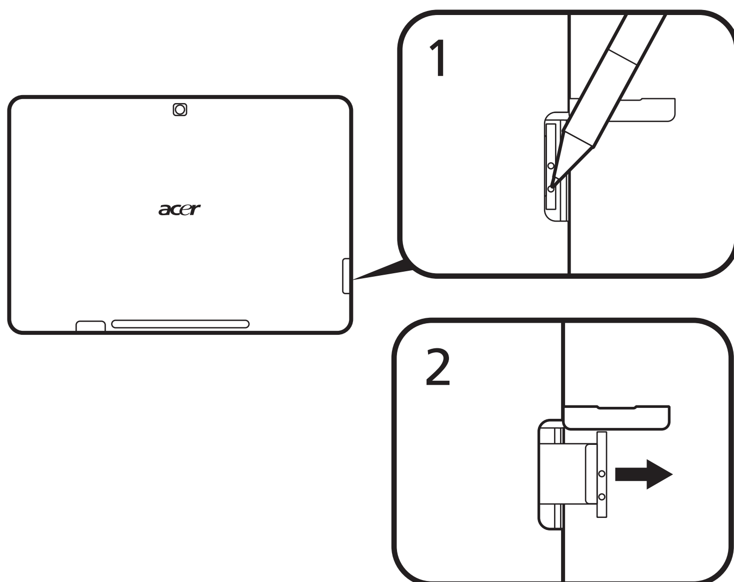
Microsoft Certificate of Authenticity (COA) とは、このコンピュータが正真正銘の Microsoft オペレーティングシステムを搭載していることを証明するものです。セキュリティ機能の番号が表示されており、コンピュータから外すことはできません。

COA は SD カードスロットの真上にある引き出しタブにあります。COA を見るには、タブを引き出す必要があります。

1 安定した場所にタブレットのスクリーンを下向きにして置き、SD カード スロット カバーを開きます。

2 タブの 2 つの窪みのうちの 1 つにペンを挿入します。

3 タブをゆっくりと引きます。



アフターサービスについて

日本エイサーでは安心につながる 3 つのサポートをご用意しております。

国際旅行者保証 (International Travelers Warranty; ITW)

本タブレット PC は、旅行の際の安全と安心を提供する国際旅行者保証 (ITW) が含まれています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

本タブレット PC には、ITW パスポートが付属しています。このパスポートには、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについてのご案内が記載されています。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。**www.acer.com** にアクセスしてください。

インターネットサポート

下記の日本エイサーホームページよりサポートのページに行くことができます。

「Q&A」や「よくある質問」など役に立つサポート情報を掲載しております。

日本エイサーホームページ：http://www.acer.co.jp/

カスタマーサービスセンター

電話サポート：0570-016868

メールサポート：jcsd@acer.co.jp

※ E メールサポートにてお問い合わせいただく際は、下記項目をご連絡ください。

- お名前
- メールアドレス
- お電話番号
- ご住所：(郵便番号)
- 製品名：(例：AS3103WLCiB80)
- 購入日：(年月日)
- 製造番号 (S/N)
- 症状：(できるだけ詳しく)

  〈いつから〉
  〈何が〉
  〈どのように〉
  〈動作しない・発生する〉
  〈発生頻度〉
  〈1 日：回、1 週間：回、1 時間：回〉
  〈原因のお心当りは？〉

日本語

トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。問題が発生した場合は、技術者に問い合わせる前にこのセクションをお読みください。より複雑な問題の場合は、タブレット PC 内部を開く必要があるかもしれません。お客様ご自身で絶対にタブレット PC を開かないでください。販売店または専門のサービスセンターへお問い合わせください。

トラブル対策のヒント

本タブレット PC は、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、「エラーメッセージ」をメモした上で、弊社のカスタマーサービスセンターへご連絡ください。**33 ページの「アフターサービスについて」**を参照してください。

規制と安全通知

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示に従ってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は (装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために以下の方法に従って操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意：シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器 (出入力装置、端末、プリンターなど) 以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与える恐れがあります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのタブレット PC を操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件に従って操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと (2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

モデムについてのご注意 (特定モデルのみ)

TBR 21

この装置は内における PSTN への単一端末接続に準拠しています [Council Decision 98/482/EC - "TBR 21"]。ただし国によって PSTN に違いがありますので、必ずしもすべての PSTN 端末で正しく操作できることを保証する物ではありません。問題が発生した場合は、ただちに装置をご購入されたショップへお問い合わせください。

LCD ピクセルについて

LCD ユニットは、極めて精密な製造テクノロジーで生産されています。しかし、ピクセルが黒または赤のドットとして表示されることがあります。これは、記録されているイメージには影響がなく、欠陥ではありません。

規制についての注意



注意：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth 対応モデルのための物です。

全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (WLAN/Bluetooth モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のための物です。

欧州連合諸国向け適合宣言

acer は、このノート PC シリーズが指令 1999/5/EC の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、global.acer.com/products/notebook/reg-nb/index.htm をご覧ください。)

ドメイン別ワイヤレス操作チャンネル

北米	2.412-2.462 GHz	Ch01 から Ch11
日本	2.412-2.484 GHz	Ch01 から Ch14
ヨーロッパ ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 から Ch13

フランス：制限されたワイヤレス周波域

フランスの一部の地域では、周波域が制限されています。最悪のケースで許可される室内最大電力は、

- 2.4 GHz (2400 MHz - 2483.5 MHz) 帯域全体で 10 mW
- 2446.5 MHz から 2483.5 MHz までの周波数域で 100 mW



注意：チャンネル 10 から 13 は、2446.6 MHz から 2483.5 MHz までの帯域での操作専用となっています。

野外使用においては、いくつかの可能性があります。個人の土地または行政人の土地においては、国防省の仮許可により 2446.5 - 2483.5 MHz 帯域で最大 100 mW の電力が認められています。公的施設の野外での使用は禁止されています。

下記の県では、2.4 GHz 帯域全体：

- 最大室内電力 100 mW
- 最大野外電力 10 mW

2400 - 2483.5 MHz 帯域を使用する県では、室内 100 mW 以下と野外 10 mW 以下の EIRP が許可されています。

01 Ain Orientales
02 Aisne
03 Allier
05 Hautes Alpes
08 Ardennes
09 Ariege
11 Aude
12 Aveyron
16 Charente
24 Dordogne
25 Doubs
26 Drome
32 Gers
36 Indre
37 Indre et Loire
41 Loir et Cher
45 Loret
50 Manche
55 Meuse
58 Nievre
59 Nord
60 Oise
61 Orne
63 Puy Du Dome
64 Pyrenees Atlantique
66 Pyrenees
67 Bas Rhin
68 Haut Rhin
70 Haute Saone
71 Saone et Loire
75 Paris
82 Tarn et Garonne
84 Vaucluse
88 Vosges
89 Yonne
90 Territoire de Belfort
94 Val de Marne

フランス国内でもより広い地域でワイヤレス LAN カードを使用できるように、この要件は将来変更されるものと思われます。
最新情報については、ART にお問い合わせください (www.art-telecom.fr)。



注意：この WLAN カードは 100 mW 以下、10 mW 以上の電波を転送します。

国番号一覧

この機器は次の国で使用することができます。

国名	ISO 3166 2 文字コード	国名	ISO 3166 2 文字コード
オーストリア	AT	マルタ	MT
ベルギー	BE	オランダ	NT
キプロス	CY	ポーランド	PL
チェコ共和国	CZ	ポルトガル	PT
デンマーク	DK	スロバキア	SK
エストニア	EE	スロベニア	SL
フィンランド	FI	スペイン	ES
フランス	FR	スウェーデン	SE
ドイツ	DE	イギリス	GB
ギリシャ	GR	アイスランド	IS
ハンガリー	HU	リヒテンシュタイン	LI
アイルランド	IE	ノルウェー	NO
イタリア	IT	スイス	CH
ラトヴィア	LV	ブルガリア	BG
リトアニア	LT	ルーマニア	RO
ルクセンブルグ	LU	トルコ	TR

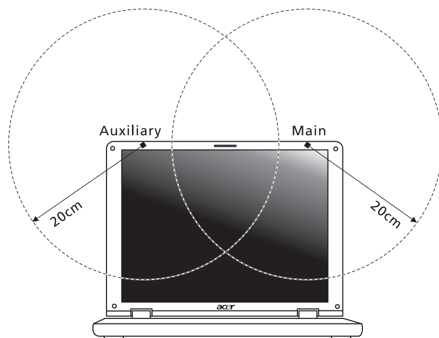
FCC RF の安全要件

ワイヤレス LAN ミニ PCI カードと Bluetooth カードの放射出力は、FCC 無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。しかし、ノートパソコンで通常に使用する際は、人体に接触する可能性を最小限に押さえてください：

1 RF オプションデバイスのユーザーマニュアルに記載された、ワイヤレスオプションデバイスの RF 安全指示に従ってください。



注意：FCC RF 暴露の準拠要件に準拠するために、画面セクションに組み込まれたワイヤレス LAN ミニ PCI カードのアンテナと人の間は、少なくとも 20 cm の間隔を置いてください。





注意：ワイヤレスミニ PCI アダプターには、送信ダイバシティ機能があります。この機能は、両方のアンテナから同時に無線周波数を放射しません。一方のアンテナが自動的にまたは手動で選択され、高品質の無線通信をご提供します。

2 このデバイスは、5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で作動し、使用は室内に制限されています。FCC は、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、本製品を 5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で、室内で使用していただくようご案内しております。

3 高出力レーダーは、5.25 ～ 5.35 GHz 帯域および 5.65 ～ 5.85 GHz 帯域の一時ユーザーとして割り当てられています。レーダー端末が電波障害を発生し、本デバイスを破損することがあります。

4 不適切な取り付けや不正使用は無線通信に障害を与える原因となります。また、内蔵アンテナを改造すると FCC 認可と保証が無効になります。

カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信デバイス (RSS-210)

a 一般情報
以下の 2 つの使用条件があります：
1. 電波障害を起こさないこと。
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。

b 2.4 GHz 帯での使用
ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。

c 5 GHz 帯での使用

- 帯域 5150 ～ 5250 MHz のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、室内でのみ使用します。
- 高出力レーダーは、5250 ～ 5350 MHz 帯域および 5650 ～ 5850 MHz 帯域の一次ユーザー (優先権を持っているユーザー) として割り当てられており、レーダーが電波障害を起こし、LELAN (ライセンス免除ローカル地域通信網) デバイスを破損することがあります。

LCD panel ergonomic specifications

Design viewing distance	500 mm
Design inclination angle	0.0°
Design azimuth angle	90.0°
Viewing direction range class	Class IV
Screen tilt angle	85.0°
Design screen illuminance	• Illuminance level: [250 + (250cosα)] lx where α = 85° • Color: Source D65
Reflection class of LCD panel (positive and negative polarity)	• Ordinary LCD: Class I • Protective LCD: Class III
Image polarity	Both
Reference white: Pre-setting of luminance and color temperature @ 6500K (tested under BM7)	• Yn • u'n • v'n
Pixel fault class	Class II